

第 22 回
小児インスリン治療研究会
プログラム

日時：2005年1月15日（土） 14:00～17:00
会場：コクヨホール 品川

14:00～14:10 研究の進行状況・登録症例・事務局からの連絡

埼玉医科大学小児科 佐々木 望

14:10～14:30 話題提供

座長 山梨大学医学部小児科 雨宮 伸

「血糖コントロールの施設間格差の解消に向けて」

東京女子医科大学糖尿病センター 内湯 安子

14:30～15:05 プロジェクト研究

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 川村 智行

「HbA1cの標準化」

山梨大学医学部小児科 雨宮 伸

「乳幼児発症（5歳未満）1型糖尿病の病態、特徴」

徳島大学医学部小児科 横田 一郎

15:05～15:35 インスリンアナログ製剤の使い方

座長 駿河台日本大学病院小児科 浦上 達彦

「インスリンアナログの使用とその影響－当科の経験」

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 川村 智行

「小児インスリン治療研究会のインスリン治療とHbA1cの変遷」

駿河台日本大学病院小児科 浦上 達彦

15:35～15:55 Coffee Break / 意見交換

15:55～16:55 特別講演

座長 埼玉医科大学小児科 佐々木 望

「動脈硬化予防のための糖尿病管理」

東京医科大学第三内科 主任教授 小田原 雅人先生

16:55～17:00 閉会の辞

埼玉医科大学小児科 佐々木 望

共 催 小児インスリン治療研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社